

遺伝子組換え表示の見方

遺伝子組換え食品は、安全性が確認されたものだけが流通しています。それでも遺伝子組換えでないものを選びたいという方もいらっしゃいます。遺伝子組換え表示のルールは分かりにくいので、遺伝子組換えに関する表示の見方や、遺伝子組換えでない原料を使った商品を選ぶ方法をご紹介します。

○遺伝子組換え原料を確認する方法

日本で流通が認められている遺伝子組換え食品は、大豆、とうもろこし、ばれいしょ、なたね、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ、からしな、の9作物とこれらを原材料とした加工食品です（2026年8月17日現在）。この9作物とこれを原料にした加工食品は遺伝子組換えの可能性があれば「不分別」の表示が必要です。原材料表示をみて「不分別」の文字が無ければ遺伝子組換えは使用されていないと考えられます。

○遺伝子組換えでないものを選ぶ方法

遺伝子組換え食品の表示について、2023年4月から表示制度が改正されています。この改正により、今までと何も変わってなくても表示の仕方が変わって分かり難くなっています。改めてコープぎふ・コープあいち・コープみえ（東海コープ）の商品案内にどのようなマークで表示されているかお知らせします。

◎コープぎふ・コープあいち・コープみえの表示の仕方

商品案内では商品を選びたい人のために「遺伝子組換え原料 GMO 不使用」や「分別生産流通管理済み」のマークで、遺伝子組み換えでない原料で作られたものを選ぶことができます。詳しくは下の表をご覧ください。

法律改正前の表示	改正後の表示	分類（意味）	東海コープの商品案内の表示
・ 遺伝子組換えでない ・ 非遺伝子組換え	・ 遺伝子組換えでない ・ 非遺伝子組換え	非遺伝子組換え	遺伝子組み換え原料 GMO 不使用 ※GMO：「遺伝子組換え作物」の略称です。
・ 非遺伝子組換え	・ 分別生産流通管理済み ・ 遺伝子組換え混入防止措置済み…など	遺伝子組換えでないものを分別し、意図しない遺伝子組換えの混入を抑えているもの	分別生産流通 管理済み

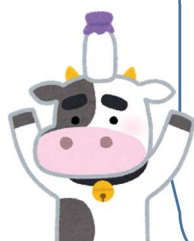
法改正により表示が変わりましたが、原料が変わったわけではありません。遺伝子組換えが気になる方はこの2つのマークを参考にしてください。

出典：東海コープ商品検査センターウェブサイト おいしくって安全なお話 より

URL：<https://www2.tcoop.or.jp/kensa/cate01/index.html>

東海コープはコープぎふ・コープあいち・コープみえの3つの生協による事業連合です。

東海コープ商品検査センターでは原料大豆の遺伝子組換えを確かめる検査も実施し、表示通りの原料であることを確認しています。



乳牛や卵を産む鶏などの餌に、分別生産流通管理済みの大豆粕やトウモロコシを使用している場合は、このマークがつきますよ！

飼料原料のとうもろこし、大豆粕は遺伝子組換え混入防止済みです。

商品案内の表示例



出典：東海コープ商品検査センターウェブサイト おいしくって安全なお話 より

URL：<https://www2.tcoop.or.jp/kensa/cate01/index.html>

東海コープはコープぎふ・コープあいち・コープみえの3つの生協による事業連合です。